

1月5日(月)

新たなスタート

今日の力

2026年1月5日～1月11日



翻訳 村越 克子
野口 恵美子

編集 野口 恵美子

この冊子の聖句は新改訳聖書第三版を使用しています
※翻訳・編集以外でも協力して下さっている兄弟姉妹がいます

御茶の水キリストの教会

聖書朗読 哀歌 3:22～24

主のあわれみは…朝ごとに新しい。

哀 3:22～24

私のゴルフはひどいものです。スイングは完璧とはほど遠く、ピンに向かってティーショット（訳注：第1打）を打つと、ボールは決まって芝が伸びたラフの方に飛んで行きます。それで仕方なく、打ったボールがフェアウェイに落ちるまで、ティーショットを何度もやり直します。まるでミスショットなんかなかったかのようにやり直します。

でもこれは仲間内でゴルフを楽しむときだけに通用する“やり直し”的ルールです。過去の失敗が現在の成功に置き換えられるルールと言ってもいいでしょう。

人生に当てはめて、エレミヤはこのことを日の出と呼んでいます。エレミヤは、自分たちの過ちが大き過ぎて神様のあわれみを受けられないと感じている人々に対して書き、彼らが滅びうせなかったのは主の恵みにより、主のあわれみは尽きないと宣言しています。実際、神様のあわれみは、新しい日ごとに、新たにやって来ます。先週、あるいは昨年、何があったかに關係なく、神様のみ恵みは夜明けとともに新しく届けられます。

朝日が昇ると、やり直しができます。過去の失敗は赦されます。これまでのすべての失敗がまるでなかったかのように。

自分の性格や行動、人間関係、あるいは日課に、新たなスタートが必要ですか。新たなスタートはすでに与えられています。夜明けとともに、尽きることのない神様のあわれみに感謝しましょう。

讃美歌第二編 191 主のまことはくしきかな

祈り 親愛なる主よ。私には新たなスタートが必要です。以前の良くない習慣にまた陥ってしまいました。今日、太陽が昇るとき、あなたのあわれみも増し加えられますように。イエス様のお名前において。アーメン。

コネティカット州 ブリッジポート / ク里斯・オルトロック

1月6日(火)

魂の大掃除

聖書朗読 エゼキエル書 36:24~32

愛する者たち。私たちはこのような約束を与えられているのですから、いっさいの靈肉の汚れから自分をきよめ、神を恐れかしこんで聖きを全うしようではありませんか。

IIコリント 7:1

最近の記事によると、アメリカ人の82%が自宅の大掃除が必要だと考えているそうです。しかし、76%の人が実際に掃除をするくらいなら、自分が好きなことを何か諦めるほうがいいと認めています。結局、大掃除を実行するのはわずか16%に留まっています。

家をきれいにしておくことは大切ですが、“靈的な家の掃除”の方がより必要であることを聖書は思い起こさせてくれます。『あなたがたのからだは、あなたがたのうちに住まれる、神から受けた聖靈の宮であり、あなたがたは、もはや自分自身のものではないことを、知らないのですか。あなたがたは、代価を払って買い取られたのです。ですから自分のからだをもって、神の栄光を現しなさい。』(Iコリント 6:19~20)とパウロが書いているように、私たちは家を片付けるのと同じように、私たちの心も内面から清めなければなりません。

『私たちは、心に血の注ぎを受けて邪悪な良心をきよめられ、からだをきよい水で洗われたのですから、全き信仰をもって、真心から神に近づこうではありませんか』とヘブル10:22は促します。また、ヤコブ4:8には『神に近づきなさい。そうすれば、神があなたがたに近づいてくださいます』と書かれています。真にきよくなることは、みことばと神様に従順であることによってもたらされます。

靈的大掃除、靈的にきよくなる準備はできていますか。

讃美歌 498 ああ みたまよ くだりまして

祈り 主よ。私の心をきよめ、私の内にある確固たる思いを新たにしてください。イエス様のお名前において。アーメン。

フロリダ州 ダベンポート / マーク R・ガイ

1月7日(水)

タイムアウト(一時中断)

聖書朗読 ヨナ書 2章

私はあなたの御靈から離れて、どこへ行けましょう。私はあなたの御前を離れて、どこへのがれましょう。

詩篇 139:7

子育て中の親が直面する課題のひとつは、わざと親の言うことを聞かない子どもとどう向き合うかです。最善のアプローチは、まず子どもの注意をこちらに向けさせ、もう逃げられないことを分からせます。そして、タイムアウトを取って、子どもに反省する時間を与えます。

神様に対して、ヨナはまるでわざと不従順な子どものようでした。神様はヨナにニネベに行き、神の裁きが近づいていることを、ニネベの人々に警告するよう命じました。しかし、ヨナは、神様に従うどころか、ニネベとは真反対の方に逃げました。神様はヨナに注意を向けさせようと、大風を海に吹きつけられ、激しい暴風が起こり、船が難破しそうになり、水夫たちは恐れました。ヨナは、神様に見つけられたことを悟り、水夫たちに自分を海に投げ込むよう言いました。

そこで神様はヨナにタイムアウトの機会を与えました。大きな魚を備えて、ヨナをのみこませたのです。それでも、ヨナが神様に立ち返るまで、魚の腹の中で三日三晩かかりました。ついにヨナは神様に赦しを乞い、みこころに従うことを誓いました。子どもを愛する親がそうするように、神様はヨナを赦し、もう一度チャンスを与えられました。

子どもの頃、あなたはわがままな子どもでしたか。自分の行動を改めるのにタイムアウトは役立ちましたか。神様も、あなたのことを赦すために、タイムアウトを取って待ってくださっているのです。

讃美歌 320 主よ みもとに

祈り 救い主よ。あなたは私を隅々まですべてご存知です。私の救いのためにイエス・キリスト様を遣わしてくださいました。私はありのままの自分で、主の御前でこうべをたれ、赦しを願い、み恵みを受けます。イエス様のお名前において。アーメン。

ノースカロライナ州 ダーラム / パット・ダゲット

1月8日(木)

神様のあわれみ

聖書朗読 ヨナ書 4:1~10

わたしは、恵もうと思う者を恵み、あわれもうと思う者をあわれむ

出エジプト記 33:19

ヨナの気持ちはよくわかります。私もヨナのように、神様が私にさせようと望んでいらっしゃることを拒んだ時期がありました。神様がドアを開けてくださっても、私はバタンと閉め、窓を開けてくださっても、私は閉めました。ついには、私を動かすのに、神様は窓を開けて、私を勢いよく蹴り飛ばさなくてはなりませんでした。最終的には、神様の召しにお応えすることになりましたが、それまでに私独自の魚の腹の中で時間を過ごさなければなりませんでした。

神様が私を召してくださるとき、私は自分が役に立つ働きができるよう祈ります。神様のご計画の中で、私を道具として用いていただきたいと思っています。使わないで錆びてしまふよりは、使い過ぎて擦り減る方がましです。私が持っている力のすべてを用いていただき、神様がこの世界に変化をもたらしてくださることを願っています。

ヨナについて私が疑問に思うのは、神様のあわれみに対する彼の反応です。ヨナはニネベの人々が赦されることではなく、罰されることを望みました。

でも、私は、神様が示されたあわれみに腹を立てるのではなく、自分が持っている他者への思いやりを増してくださるように神様に祈ります。この世界の傷ついた人たちを批判的な目ではなく、思いやりの目で見たいと思います。

讃美歌 257 十字架の上に

祈り 親愛なる主よ。あなたがなさるように、人々を愛し思いやりを示すことを教えてください。あなたの御目を通して、傷ついた人たちや苦しんでいる人たちを見ることができるよう助けてください。そして、他の人たちに喜んで仕える道具になれますように。イエス様のお名前において。アーメン

テキサス州 ラボック ／ ベス・ロビンソン

1月9日(金)

待ちましょう

聖書朗読 マタイの福音書 1:18~25

このすべての出来事は、主が預言者を通して言われた事が成就するためであった。「見よ。処女がみごもっている。そして男の子を産む。その名はインマヌエルと呼ばれる。」(訳すと、神は私たちとともにおられる、という意味である。)

マタイ 1:22~23

私たちの裏庭を見て下さい。ふかふかの青々とした芝が美しい時季です。ここまでにするには何年もかかりました。

約10年、水をやり、刈込をして、雑草を抜きました。しかし、それでも枯れてしまいました。私は人を雇って刈込をしてもらいましたが、また枯れてしまったのです。そして去年、ある“便利屋”さんがお得な提案を持ち掛けてきたのでお願いしました。彼は土を削り取り、芝を敷きましたが、水遣りをしなかったので、またも枯れてしまいました。

今年は、私は自分でやることを諦め、便利屋さんにお願いすることもやめて、専門家にお願いすることにしました。専門家は何かを散布し、耕し、整地し、新しい芝生を整然と敷き詰めました。そして、一日に二度、芝の状態を見にきました。そして、ついに青々とした芝が育ちました。努力が報われたのです。

神様は、イエス様をこの世に遣わすご計画を創世記3章に示されています。神様は、ご自分の民が神様を無視したり拒否したりした時も、常に忍耐強くあられました。そして、最良の時に約束が成就されました。イエス様のご生誕は、私たちにとって最高の出来事でした。

あなたがもうダメだと思っても、神様はご自分が始めたことを必ず成し遂げられるということを覚えていてください。神様はそのためにいつも働いておられるのです。そして、神様は再臨されるのです。

讃美歌第二編 55 主イエスは死に勝ち

祈り 主の主、私たちはあなたの完全なご計画を信頼しています。どうかあなたが再臨される時まで私たちの信仰を強めて下さい。イエス様の御名により。アーメン。

テキサス州 ラボック ／ ティム・タリー

1月10日（土）

行動が示すこと

聖書朗読 マタイの福音書 5：14～16

異邦人の中にあって、りっぱにふるまいなさい。そうすれば、彼らは、何かのことであなたがたを悪人呼ぼわりしていても、あなたがたのそのりっぱな行いを見て、おとずれの日に神をほめたたえるようになります。

1ペテロ 2：12

アブラハム・リンカーンは、《行動は言葉よりも雄弁だ》という格言をよく使ったということで有名です。

プリスキラは新約聖書で7回出てきます。しかし、彼女が何を話したかは記されていません。彼女がしゃべった言葉は新約聖書には一言も記されていないのです。その代わり、私たちは、新約聖書に書かれている、彼女の行動や、他の方が彼女のことをどう言っているかによって、彼女のとなりを知ることができます。

プリスキラについては、彼女の生き方が称賛に値すると聖書に書かれています。プリスキラは、パウロと同業の天幕作りであり、みことばの教師であり、危険を恐れない主の働き人だったので。（編注：使徒18：2～3）

ある一つの行動が彼女の人生において際立っています。彼女と夫アクラは自分の住まいを開放し、パウロを招き入れ、共に暮らしました。その後、アポロも招き入れ、神の道をもっと正確に説明しました。（編注：使徒18：24～26）また、教会の集会のためにも家を開放しました。

プリスキラは自宅を開放する方針を続けました。家を提供し、教え、集会を開くというもてなしの行いは、神の国を大きく前進させました。もしあなたの行ないだけが書物に記されるとしたら、あなたについてどういうことが記されるでしょうか。

プリスキラのように、私たちの行ないが周りの方々をイエス様に導き、神の栄光を表すものとなりますように祈ります。

讃美歌 447 勇めや はらから

祈り お父様、私たちの行動がどれほど雄弁に物語るかを覚えておくことが出来ますように。それらが御国を前進させ、人々をあなたへと導く行ないとなりますように。イエス様のお名前によって。アーメン。

1月11日（日）

神が結び付ける

聖書朗読 マタイの福音書 6：14～17

わたしがあなたがたを愛したように、あなたがたも互いに愛し合うこと、これがわたしの戒めです。

ヨハネ 15：12

今日の聖書朗読箇所では、赦しと当時の靈的な習慣であった断食（時間を掛けていた食事を断つことで祈りに時間を設けた）が関連付けられていますが、どうしてでしょうか。赦しと断食はどちらも内なる働きであり、私たちを個人的に深く神様と結び付けます。私たちは赦しについてはよく話しますが、断食についてはあまり話しません。しかし、イエス様はマタイ6章で二つのことをほとんど同時におっしゃっています。

赦しは私たちのために神様がもうすでにされたことです。神様の赦しにより私たちは罪と罪悪感から解放されました。そして、神様の赦しにより、他の人々を赦す力を与えられました。神様の赦しにより全てが変えられます。それは真の魂の浄化です。

また、断食も内なる聖めの行動です。つまり、意図的に神様に焦点を当てて、神様を礼拝する行いです。私たちを造り、私たちの内にいて下さる神様に近づくために何かを諦めることなのです。断食は人に見せるものではありません。断食は神様との関係を深めるためのものです。そして、良く考えると、それは赦しについても言えることです。

赦しも断食も靈の働きです。それらにより神様に近づくことができます。神様に近づけば、神様の民にも近づくことになります。赦しと断食は、神様のみ力とあわれみによって結び付けられ、美しく織り込まれています。赦しと断食によって、内側から変容させていただきましょう。赦しと断食は全てを変えることが出来るのです

讃美歌 あめつちの君なる主よ

祈り 敬愛する主よ、あなたの赦しと、私たちが人を赦せる力を与えて下さり感謝します。また、私たちがあなたに近づくために、断食という賜物を与えて下さりありがとうございます。イエス様のお名前によって。アーメン。

テキサス州 ラボック／シェリー・リームズ